

## 税に関する作文

特選

### ありがとう税金

芝坂小学校 5年 小倉 楓姫

今年の夏休み中のことです。私はお母さんの友達家族とバーベキューをしました。とても楽しかったのですが、そのときに二才の妹があやまって熱い鉄板をさわりやけどをしまいました。妹はすごく痛がって泣いていてとてもかわいそうでした。

私は妹が心配だったので一緒に病院に行きました。病院の先生に治りょうをしてもらい妹は安心した顔になっていたので私はほっとしました。

お会計のときです。お母さんがお金をはらっているすがたを見なかったのが気になって帰りの車の中でそのことを聞きました。すると「みまっこ医りょう費助成のおかげで子ども達は無料でみてもらえるんよ。」と教えてもらいました。みまっこ医りょう費助成とは、税金を活用しているせい度だと知りました。医りょう費が無料になると知っておどろきました

税金のことをよく知らなかったので色々と調べてみると、私の身近なところにたくさん使われていました。私が学校で使っている机やいす、教科書、通っている学校、来年から通う新しい美馬小学校などです。今までにあたり前のように使っていた物や場所が税金によってなり立っていることがわかりました。

今まで税金のことは大人になってからの話と思って深く考えたこともありませんでした。でも今回のことで私が安心して学校生活が過ごせるのも、けがや病気をしても医りょう費のかからないくらいが出来るのも税金の大きな支えがあるからと初めて実感しました。

税金のありがたさや大切さを知ることができ、それを忘れないためにも、私は自分で使う机やいすなどを次に使う人のことも考えて大事に使っていこうと思います。そして税にもっと関心をもって過ごしていきたいと思います。



特選

### 形を変える税金

江原北小学校 6年 横井 陸人

税金にはさまざまな種類がある。ぼくが大人になれば、住む住居に課せられる、固定資産税、給料からは、住民税、所得税をさしひかれる。

自動車を所有することによって自動車税も課せられるそうだ。おもわずぼくは、

「そんなに税金ってとられるの！」

と言った。するとお母さんは

「とられるものなんてなにもないんだよ。周りを見わたしてごらん。」

整備された道路、ゴミ一つないきれいな町並み。交通事故、火災、急病の時は電話一本です早くかけつけてくれる警察、消防、救急。

学校では毎年新しい教科書を無料で配布してくれる。退職した祖父は年金のおかげで安心して生活を送れると言っていた。

当たり前だと思っていた快適、安全安心の世の中は取られたと思っていた税金で成り立っているのだ。

税金を取られたという意識をなくせればどうなるだろう。きっと今よりもっとすてきな社会になるとぼくは思う。まずはぼくからこの意識を変えていこうと思う。

だって周りを見わたし、正しい知識を身に付けるだけで取られたものなど何もない事に気づくのだから。

取られたと思っていた税金はぼくらの豊かな生活へと形を変えてもどってきてくれているのだ。ぼくは正しく税金をおさめながらその利用法にも注意して、正しく判断する力を養っていきたいと思った。